

YouTube による
オンライン講座



母と子どもの心のケア ～DVが子どもに与える影響～

DV 被害を受けている母親は常に夫の暴力や言動への警戒と緊張状態にあり、安定した子どもとの相互関係を育む余裕を失っていることが多いです。

また、子ども自身が直接暴力を受けていなくても、夫婦間で起こる DV を子どもが目撃することで、子どもの発達に悪い影響があると言われています。DV の連鎖を次の世代に引き継がないために、出来ることとはなにかを一緒に考えませんか。



講師 春原 由紀氏

(武蔵野大学名誉教授・NPO 法人 RRP 研究会理事・原宿カウンセリングセンターカウンセラー・臨床心理士・公認心理師)

※パープルリボンは女性に対する暴力根絶のシンボルです。

- 動画公開期間 令和2年10月22日(木)～10月28日(水)
- 講座時間 1時間半程度
- 対象 テーマに関心のある方で YouTube 動画配信を見る機器をお持ちの方
(性別問わず申し込みいただけます)
- 参加費 無料
- 受講方法 申し込みされた方にメールで、限定配信の YouTube の URL を送信します。3日以内に返信がない場合はお問い合わせください。
- 申込み メール(講座名とチラシ裏面の申込事項を記載)、または FAX(チラシ裏面の申込書に記入)でお申込みください。
✉ danjo-keihatsu@city.shinjuku.lg.jp
FAX (3341) 0740
- 問合せ 新宿区子ども家庭部男女共同参画課
☎ (3341) 0801 (日祝除く 8:30～17:00)

受付期間 9月28日(月)
～10月27日(火)

春原 由紀（すのはら ゆき）氏

（武蔵野大学名誉教授・NPO 法人 RRP 研究会理事・原宿カウンセリングセンターカウンセラー・臨床心理士・公認心理師）

1973 年お茶の水女子大学大学院修了。都立松沢病院・目黒区教育相談員・埼玉純真女子短期大学・武蔵野女子大学短期大学部等勤務を経て 2002 年～2012 年武蔵野大学人間科学部教授・大学院人間社会研究科人間学専攻臨床心理学コース教授・心理臨床センター教授を兼務。また、1996 年より原宿カウンセリングセンターのカウンセラーとして相談臨床業務に携わっている。2008 年より、DV 被害母子のための心理教育と被害からの回復を目指すコンカレント(母子同時並行)プログラムを実践研究している。

■参加申込書

FAX 送信先番号 03-3341-0740

DV防止啓発講座（オンライン講座）

母と子どもの心のケア～DVが子どもに与える影響～

① ふりがな氏名 _____ ②電話番号 _____ (_____) _____

③ メールアドレス _____ @ _____

※読みやすいようにはっきり書いてください。誤りがあると URL を送れませんのでご注意ください。

④ 年齢 10代 ・ 20代 ・ 30代 ・ 40代 ・ 50代 ・ 60代以上

⑤ この講座を何で知りましたか 広報新宿 ・ 区のホームページ ・ 知人から ・

チラシ（入手場所： _____ ） ・ その他（ _____ ）

※個人情報の取り扱いについて

お申込みの際にお伺いする個人情報は、①講座開催の予約確認、②突発的事情による中止などの連絡、③講座実施方法の連絡、④受講者の年代に合わせた講義の準備、にのみ使用し、それ以外の目的では使用しません。

「ウィズ新宿」は、男女共同参画社会の実現を目指す、新宿区立男女共同参画推進センターの愛称です！

本講座は、法務省委託事業です。